

キャラクター名 プレイヤー名

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	何でも屋	カヴァー	フリーランス
	キュマイラ				
オプション	ノイマン	年齢	37	性別	男
覚醒	忘却	衝動	破壊	初期侵食率	37 %
出自	兄弟	経験	永劫の別れ	邂逅	恩人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	5	1	0			6	行動値	3
感覚	1	0	0			1	(非装備時)	3
精神	1	0	0			1	戦闘移動	8
社会	1	0	0			1	全力移動	16

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	11		射撃			RC			交渉		
回避	1		知覚	1		意志	5		調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
アームブレード	白兵	6r+10		9		
アームブレード	白兵	6r+10		9		
アームブレード	白兵	6r+10		9		
アームブレード	白兵	6r+10		9		

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイム	消費	
屍人	P	N			
ジャック・R(ライオレット)・ウィルソ	P 信頼	N 劣等感			
杉浦林蔵	P 誠意	N 隔意			
“終止者”<ピリオド>	P 憧憬	N 敵愾心			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:			

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:キュマイラ	2	2	メジャー			シンドローム		
効果:	C値を-Lv(下限値7)							
ハードワイヤード	4		常時					
効果:	ブラックドッグ専用アイテムからLv個常備化。基本侵蝕率+4。							
マルチウェポン	4	3	メジャー	武器		白兵		
効果:	同じ技能で扱う武器の攻撃力と効果をふたつ合計して使用可。二つの武器は両方とも装備していなければならない。判定達成値を-[5-Lv]する。							
ヴァリアブルウェポン	1	3	メジャー	武器		白兵		
効果:	前提条件:(マルチウェポン)。(マルチウェポン)と組み合わせて使用。攻撃に使用する武器と技能が同じ武器からLv個選択。組み合わせた攻撃の攻撃力+1選択した武器の攻撃力の合計し、効果もすべて適用する。選択した武器はそのメインプロセスの間、装備している者として扱う。							
獣の力	4	2	メジャー	武器		白兵		
効果:	白兵攻撃力+[Lv×2]							
電波障害	★							
効果:								
暗号解読	★							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

マウントをとる必要がある。享年20歳。

HO1 ワークス・カヴァー: 支部長・エージェント・チルドレン以外であれば自由

キミはUGNがまだ組織されてない時代、UGNの前身たる自衛組織「ガーディアンズ」が世界中でFHと日常を守る戦いを繰り返していた頃から、戦場に立っていたオーヴァードである。UGNが組織されて以降も、君は何らかの目的があったか、或いは流儀があったか、或いはなんとなくか、UGNの正規職員とはならず、イリガールとして過酷な非日常の世界を戦い抜いている。第一線で今なお活躍する歴戦のオーヴァードであるキミだが、周囲での認知度は何故か低い。

その名を聞くのは久方ぶりだな。

まさか今になって彼らのことを聞く者が現れるとは思わなかったよ。どうやって彼らのことを? それに何故? 今更知ったところで何が変わるわけでもないし、キミにとって何か利があるわけでもない。

・・・いや、すまない。そんな真剣な目をした子に言うセリフじゃなかったな。ワケは知らんが、どうしても知りたいんだろ? ああ、いいよ。俺の知ってる限りのことを話そうか。

——UGNの歴史ってのはまだ短いと同時に濃密でもある。その中で敵味方多くのオーヴァードが表舞台に現れ、そして消えて行った。これは、そんな連中のなかでもっとおきの奴らの話。同じ時代を、同じ非日常の世界で生きていた俺達しか知らない、ちょっとした“戦場のお伽噺”<フェアリーテイル>さ——